

年 月 日

(あて先)
南魚沼市長

(申請者) 住 所 南魚沼市
(夫)氏名
(妻)氏名
電話番号

南魚沼市結婚新生活支援事業補助金交付申請書兼実績報告書

南魚沼市結婚新生活支援事業補助金の交付を受けたいので、南魚沼市結婚新生活支援事業補助金交付要綱第5条第1項の規定により、下記のとおり申請します。なお、本申請の審査を受けるに当たり、南魚沼市が私たち夫婦の住民登録及び市税等の納付状況を調査することを承諾します。

記

- 1 婚姻年月日 _____ 年 月 日
- 2 生 年 月 日 (夫) _____ 年 月 日 (歳)
(婚姻日時点の年齢) (妻) _____ 年 月 日 (歳)
- 3 新居に住民票 (夫) _____ 年 月 日
を置いた日 (妻) _____ 年 月 日
- 4 補助対象経費(A) _____ 円
※別紙「補助対象経費等計算書」から転記してください。
- 5 補助上限額(B) _____ 円
※別紙「補助対象経費等計算書」から転記してください。
- 6 交付申請額 _____ 円
※(A)または(B)のいずれか低い額を記入してください。

7 受講した講座 (夫) (ア イ ウ エ)
 (妻) (ア イ ウ エ)

※受講した講座等にチェックを入れてください。

- ア ライフデザイン支援講座の受講（乳幼児とふれあう体験や子育て世帯との意見交換を含む。）
- イ プレコンセプションケアに関する講座の受講
- ウ 医療機関への妊娠・出産に関する相談
- エ 共家事・子育て講座（男性の家事・育児参画のための講座を含む。）の受講

8 振込先

フリガナ						
口座名義						
金融機関名	銀行 ・ 農協 ・ 労働金庫 信用組合 ・ 信用金庫					
支店・支所名	本店 ・ 支店 ・ 支所					
口座種類	普通 ・ 当座					
口座番号	※右詰めで記入願います					

9 添付資料

- (1) 誓約書（様式第2号）
- (2) 婚姻後の戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）又は婚姻届受理証明書
- (3) 住民票の写し（夫婦双方の住所および続柄が記載されたもの）
- (4) 申請日時点における夫婦双方の最新の所得証明書
- (5) 夫婦双方の納税証明書
- (6) 次のアからウまでに掲げる補助対象経費の区分に応じ、当該アからウまでに掲げる書類
 - ア 住宅取得費 住宅の売買契約書又は工事請負契約書の写し
 - イ リフォーム費 工事請負契約書の写し
 - ウ 住宅賃借費 次に掲げる書類
 - (ア) 住宅の賃貸借契約書の写し
 - (イ) 夫婦の双方又は一方が給与所得者の場合は、当該者の住宅手当の支給状況を証明できる書類
- (7) 領収書の写しその他の補助対象経費の支払額を証明できる書類
- (8) 貸与型奨学金の返還額が確認できる書類（貸与型奨学金を返還している場合に限る。）
- (9) 振込先が確認できる資料
- (10) その他市長が必要と認める書類

(別紙) 補助対象経費等計算書

1 補助対象経費

(1) 住宅取得費	契約日	年	月	日		
	住宅取得日	年	月	日		
	支払額(a)				円	
(2) リフォーム費	契約日	年	月	日		
	支払額(b)				円	
(3) 住宅賃借費	契約日	年	月	日		
	同居開始日	年	月	日		
	賃料(家賃)支払額	賃料(i)				円
		住宅手当(ii)				円
		計(i-ii)				円
	敷金、礼金、共益費、仲介手数料				円	
小計(c)				円		
(4) 引越費	引越日	年	月	日		
	費用支払日	年	月	日		
	支払費(d)				円	
補助対象経費(A) ((a)+(b)+(c)+(d)) ※1,000円未満切り捨て				円		

2 補助上限額

基本上限額(e) ※30万円または60万円					円
前年度交付済額	交付決定日	年	月	日	
	交付済額(f)				円
補助上限額(B) ((e)-(f))				円	

※「基本上限額」は、婚姻日における夫婦の年齢が共に29歳以下の場合は60万円を、それ以外の場合は30万円を記入してください。

※「交付済額」は、過去にこの補助金の交付を受けた額を記入してください。